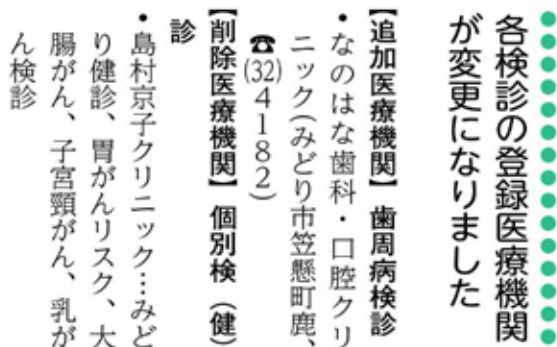




毎月1回乳幼児相談を実施しています。身長・体重を測りたい、離乳食の進め方、歯のお手入れ方法、おっぱいのトラブルや子どもとの接し方を相談したいなど、育児の気になることを相談してみませんか。

毎月1回乳幼児相談を実施しています。身長・体重を測りたい、離乳食の進め方、歯のお手入れ方法、おっぱいのトラブルや子どもとの接し方を相談したいなど、育児の気になることを相談してみませんか。

相談日の3日前までに電話でご予約ください。乳幼児相談実施日に自宅などからオンライン相談することも可能です。予約方法などは市ホームページ「乳幼児の健診・相談」内の「オンライン乳幼児相談」をご確認ください。

期日 5月17日(火)、6月23日

(木) 7月21日(木)

時間
①午前9時30分～②午

前10時、③午前10時30分、

※8月以降の日程は、市ホー

ムページをご覧ください。

計測・育児相談、母乳

相談、栄養相談、歯・口の

相談、発達相談

持ち物 母子健康手帳・あゆ

み、大きめのバスタオル、

おむつなど必要な物

会場・問い合わせ先 大間々

保健センター

日本では、2人に1人は一生のうちに一度は「がん」にかかると言われています。
新型コロナウイルスの影響により、がん検診の受診率は減少していますが、がんにかかる人の率は変わりません。怖いのがんと診断されることではなく、健康への過信と無関心です。

デメリット

がん検診の技術が年々進歩しているとはいえ、その結果や判定が100%正しいというわけではありません。がんの種類や場所、形や大きさなどによって、見落としてしまう場合もあります。また、検診で「がんの可能性あり」と判定されても、精密検査の結果、がんでない場合や生命に影響しないような極端に進行の遅いがんが見つかる場合もあります。その他にも、検査に伴う出血や放射線被ばくなどの偶発症、がんの疑いを判定された後に精密検査結果が出るまでの心理的負担などがあります。

